

1 月 定 例 教 育 委 員 会 報 告

1 開催日時

平成31年1月16日(水) 13:30～14:25

2 出席者

委員 佐古 順子

渡邊 敬

嶋崎 真英

中嶋 剛

教育長 遠藤 雅己

事務局

教育政策監 丸山 克彦 教育次長 吉村 武史

こども未来部長 川下 隆治 教育総務課長 三岳 和裕

教育総務課参事(学校給食センター所長) 畑田 憲一

学校教育課長 江浪 俊彦 学校教育課参事 高木 修

社会教育課長 喜々津 武利 図書館長 鈴川 章子

社会教育課参事(新図書館整備室長) 松山 敬之

文化振興課長 大野 安生 こども政策課長 浦山 聡

こども政策課課長補佐 古川 朋博

教育総務課課長補佐 山崎 喜一郎

3 議事

《議案》

第1号議案 大村市立学校条例の一部改正について

第2号議案 大村市立幼稚園園則の一部改正について

《協議・報告事項》

小中学校卒業証書授与式における「告辞」担当者について
大村市成人式について（結果報告）

4 議事録

教育長	<p>皆さんこんにちは、ただ今から平成31年1月教育委員会定例会を開催します。</p> <p>村川委員から欠席の連絡がっておりますが、本日の会議は定足数に達しております。</p> <p>議事日程1、前回会議録の承認を議題といたします。原案のとおり会議録を承認することとよろしいでしょうか。</p>
全委員	はい。
教育長	<p>ご異議ありませんので、承認することといたします。</p> <p>議事日程2、教育長報告を行います。12月分の報告を行いたいと思っておりますけれども、12月1日土曜日、大村市の美術展表彰式が行われました。例年よりも数が少なくなるんじゃないかと心配しておりましたけれども、出展数も多く少し盛り返したようでございます。日本画、洋画、写真、書道、それから陶芸、いろんな分野で出展がっております。またその後には、パーティー等も開かれまして、盛会のうちに終了したと思っております。</p> <p>それから前回も報告いたしましたとおり、12月15日、16日は滋賀県野洲市で開催されました中学校駅伝大会に、私も応援に行っていました。桜が原中学校女子17位、それから西大村中学校男子37位という初回にしては良い成績を収めたと思っております。県からも応援に見えておりましたけれども、非常に良い成績で満足して帰っておられた様でございませぬ。また大村市から2つ出られるように、男女とも頑張っていたきたいと思います。</p> <p>それから12月26日、年末になりましたけれども、大体の形、内装も出来上がりましたので、ミライオンの視察を教育委員会の方で行っております。また、教育委員の皆様方には改めてご案内を差し上げたいと思っております。現在工事が終わりましたので、検査の方に移行をしております。そういう中で、まあ中身を見ますと、あまりの大きさにこれを大村市が事務委託を受けながらやれるのかなという心配も一つありましたし、これだけのものを運営していくという自覚と誇りを持って、建物だけじゃなくて、利用者本意の魂を入れた運営をいかにやっていくか、県と一体となってやるということが大切じゃないかなというふうに考えております。また一遍ご覧になって、ご意見等、またご指導等あればなあというふうに考えております。</p> <p>今月13日は本当に成人式お疲れ様でございました。全員の委員の方のご出席をいただき、盛会のうちに終えること</p>

	<p>ができました。子供たちも比較的穏やかに参加してたんじやないかと思えますし、まあ事故等がありませんでしたので、それだけでも救いじゃなかったかなあと思えます。夜遅くまで大分賑わってた様に感じています。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。</p> <p>各委員から何か報告等ございませんか。</p>
教育長	<p>無ければ議事日程3、第1号議案を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
こども政策課長	<p>それでは第1号議案、大村市立学校条例の一部改正についてでございます。大村市立学校条例の一部を改正する条例議案を3月議会に提出したいので、その原案について教育委員会の審議をお願いするものでございます。</p> <p>次のページをお願いいたします。ページ下の提案理由でございます。昨年4月から休園としております松原幼稚園につきまして、今年度末をもって廃止するためこの条例案を提出するものでございます。</p> <p>議案の内容につきましては、次のページの新旧対照表に示しておりますとおり、条例の本則の表の幼稚園の区分の中の大村市立松原幼稚園の項を削るものでございます。</p> <p>施設の概要、これまでの主な経緯、今後の予定等につきましては、次のページの大村市立松原幼稚園についてに記載のとおりでございます。廃園後につきましては、松原地区の活性化に寄与する跡地活用について検討することとしております。</p> <p>なお、改正後の条例の施行日は平成31年4月1日となっております。</p> <p>説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。</p>
教育長	<p>はい、ただいま第1号議案について説明がございましたけども、ご質問等ありませんか。</p>
教育長	<p>今回急に来ましたよね、これ。経緯は今日が初めてですか。</p>
こども未来部長	<p>ご承知のとおり、昨年4月から休園ということで、それ以前にこちらの方にはご報告の方させていただいたところがございます。</p> <p>通常、休園そして廃園という流れになって来るわけなんですけども、特に地元からも再開の声もなく、まあ今の状況を考えますとやはり幼稚園のニーズそのものが萎んで来てるということを考えますと、恐らく再開ということはもう無かろうというのが1点。</p> <p>2点目としましては、まあ一番最後に今後の予定ということで、廃園後というところがちょっとございます。</p> <p>まあ、地元でもぜひこの跡地活用について、積極的に考えていただき、つまり松原の振興のために使えるようなことということで、私どももやはり活用についての方向性を少し加速させたいということで、そういった2点から今回3月にき</p>

	ちんともう廃園をやっぱりした方がよかろうということの中で、このタイミングでさせていただいたというところがございます。
教育長	ということで、おさらいでございましたけども、何かご質問等ございませんか。
中嶋委員	地区住民の方へのいわゆる説明というのは、どういうふうになさったんでしょうかね。
こども未来部長	<p>先程の市立松原幼稚園についてのページの中で5番にまあ経緯というところで、休園の際にかなり細かくご説明に実は上がっております。正直言って、休園ということは閉めるっていうことだよ、ということをもう皆さんお分かりなんです。</p> <p>現実、上の人数を見ていただいたとおり、もう人数がとにかくドンドン、ドンドン減って行ってるという状況でございました。当然この状況で運営できないよねということは皆さんある意味ご承知だったということの中で、地区に関してはご理解いただけてるのかなと。</p> <p>今回の正式な部分につきましては、一応今日のお話でご承認されればということになりますけども、正式な形でもう一度地元の方に、廃園手続きに入りますということは、主要な方々に、またお話に行くつもりでおります。</p>
中嶋委員	分かりました。
教育長	他にございませんか。
教育長	それでは質疑を終結します。ご意見等ありませんか。
教育長	それでは、意見を終結いたしまして採決します。第1号議案について、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
全委員	はい。
教育長	<p>ご異議ありませんので、原案のとおり決定することといたします。</p> <p>次に第2号議案を議題とします。事務局の説明を求めます。</p>
こども政策課長	<p>続きまして第2号議案、大村市立幼稚園園則の一部改正について教育委員会の審議をお願いするものでございます。</p> <p>一部改正の内容につきましては、新旧対照表に示しておりますように先程の条例同様、今年度末をもって松原幼稚園を廃止することに伴い、各園ごとに定員を定めている条文から今回松原幼稚園と平成28年3月31日をもって廃止した鈴田幼稚園を今回合わせて削除するものでございます。</p> <p>また、この一部改正规則の公布につきましては、大村市立学校条例の一部改正についての市議会の議決後に行うこととし、施行日は条例と同じく平成31年4月1日となっております。</p> <p>説明については以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いたします。</p>

教育長	ただ今第2号議案について、事務局から説明がありました。これにつきまして、何かご質問等ございませんか。
渡邊委員	今、市立幼稚園とか、こども園の状況というのはどうなってますか。
こども政策課長	現在、私立幼稚園が市内に3園ございます。昨年5月1日現在の入園児数で622名、公立幼稚園も3園ございまして、昨年5月1日現在の入園児数で100名、公立のこども園、これは幼稚園と同じ1号認定の園児数が58名、それと私立のこども園、これも幼稚園と同じ1号認定のお子さんが258名、全体で1,033名となっております。
渡邊委員	公立と私立では、私立の方は学校教育法に掛からないとか、そういうのが何かないんですか。保育期間が3年以上私立の方はできるとか、そういうのもあんまりないんですか。
こども未来部長	<p>今、渡邊委員が仰っている部分が、仰るとおりこの幼稚園につきまして、基本、学校教育法に基づくあくまで幼稚園ということです。</p> <p>その運営費が若干違うということになりますが、私立幼稚園の場合は、いわゆる私立学校の運営費の助成ということになります。公立に関しましては、あくまで平成16年にいわゆる三位一体改革、小泉内閣時代に、もともと国の補助があったんですけども一般財源化ということで、今はあくまでも自治体がそれぞれ運営費をすべて出すということで、今大きくもう別れてきております。</p> <p>27年のいわゆる「子ども・子育て支援新制度」の中で、実は私学助成制度をどうしようかということがございました。</p> <p>ただ、今のところは新制度と私学助成制度は結果としては併存しているということで、今現在、先程も課長が申したとおり3つの私立幼稚園につきましては、当初はそのまま私学助成で行かれたところですが、ただ、この内の1園が、新制度に幼稚園のまま移行をされまして、私学助成として継続されてるのは3つのうち2園がそのまま継続という状況です。</p> <p>私立幼稚園に関しましては、まあ比較的順調に園児数を維持されてるところもあれば、やはり少しく下がってきているところもございます。まあそういったところは、今後どうしていくのかという部分について、やはり内々では検討されておられるようです。</p> <p>公立につきましては、こういった閉めていってる状況をお分かりのとおり、非常に園児数がとにかくもう毎年減り続けているという状況でございます。一応要因としましては、保育年数の違いがございまして、公立の場合は、単独幼稚園については2年保育、4歳5歳と、私立幼稚園に関しては3年保育、3歳からの保育という格好で、それプラス認可外として2歳児をトライアル保育みたいな格好で、早めに確保されるために今組み合わせをされてるということが違うということです。もう一つは預かり保育ということで、もう今ほぼ共働</p>

	き家庭が多い状況でございますので、いわゆる教育時間以降も預かって夕方までは園で見れるというのが今私立さんでもうかなり充実してされてるといふところがやはり公立と違うところかなといふところでございます。以上です。
中嶋委員	松原幼稚園は今年の3月31日で廃園ということですが、鈴田の方が結局28年の3月31日ということ、もっと早くこれはしとかなきゃいけなかったんでしょ。
こども未来部長	はい、私どもの見落としで、本則はその時に改正いたしまして落としてるんですけども、この規則の部分を見漏らしておりまして、今回整理をさせていただいたところでございます。
教育長	廃園になった後の先生方の任用替えといふのはどんなふうになってるんでしょうか。
こども未来部長	すでに休園ということで、すでにスタッフそのものが居ない状況です。ですので、他園に移っているという状況でございます。 元々再任用の職員もおりましたので、別部署の方に職場としては行っていると、同じこども未来部ではございますが、別の職域でやっているといふところでございます。
教育長	質問等ございませんか。
中嶋委員	残された3園ですね、その3園の今後のいわゆる見通しといふか、そういうものはちょっと検討されましたでしょうか。
こども政策課長	この3園につきましても、なかなか上昇といふことはなく、横ばい又は若干微減という形で推移をしているところでございます。今後につきましても、なかなか上昇といふことは見込めないのかなあといふところで考えてはおります。 今後、こども園の再編といふところを考慮しておりまして、特に中心部の大村幼稚園、西大村幼稚園、これに三城保育所を加えた3園につきましても、現在のところ今後再編といふところで、今現在検討をしているところでございます。
中嶋委員	分かりました。まあ大幅に増えるといふことは、もちろん考えられないということですね。
教育長	他にございませんか。
教育長	それでは質問を終結いたします。ご意見等ありましたらお願いいたします。
教育長	よろしいでしょうか。それでは意見を終結しまして採決をします。第2号議案について原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
全委員	はい。
教育長	ご異議ありませんので、第2号議案について原案のとおり決定とします。

中嶋委員から市内小中学校のインフルエンザの罹患状況について質問があった。

◎協議報告事項

小中学校卒業証書授与式における「告辞」担当者の割り振りについて協議を行った。

大村市成人式結果について、社会教育課長から報告があった。

定例教育委員会開の確認

2月定例教育委員会 2月20日（水） 15時30分から

教育長	これをもちまして平成31年1月教育委員会定例会を終了します。14:25
-----	-------------------------------------